

おたる

■ 運河の浄化と散策路や公園などを造成…(2~3)

■ 写真グラフ・皆さんに親まれる運河地区に…(4~5)

■ 市議会第1回定例会／58年度予算案などを審議…(6)

■ 交通災害共済にご加入を…(6~7)

■ 4月10日と24日は統一地方選挙の投票日…(7)

■ '84小樽博スポット②／初めての実行委員会を開催…(8)

■ 楽しきわがまち・山手地区…(8)



白銀をけて 果敢な滑りを披露

2月13日、天狗山スキー場を舞台に小樽では初めて、国際スキー連盟公認のスラローム大会が開催されました。

ニュージーランド、オーストラリア、韓国、オーストリア、それに日本の男子・女子選手あわせて約120人が<天狗山の急斜面>に挑戦。粉雪まじりの寒風をついて、選手は気迫いっぱい、巧みなスキー操作を披露しました。

またレースのあとでは、互いの健闘をたたえ合うなど、国際色豊かな交歓風景もみられました。



○ として保存しておいてください。いつかまた お役に立つことと思います ○

3

昭和58年

道道臨港線の建設にあわせて 運河の浄化と散策路や公園などを造成

◆小樽運河とその周辺地区環境整備計画のあらまし◆



運河をできるだけ残して 浄化や護岸の修復も…

市内の車の流れは、国道5号線に多く集中する交通体系になっており、国道を中心に交通渋滞が生じ、経済活動や市民生活に大きな影響を及ぼしています。このため昭和41年に道道臨港線の建設工事に着手しました。臨港線の規模は若竹町の札幌バイパスの入り口から臨港地帯を

市街地の交通渋滞の解消と、小樽港の流通機能を高めるため、一日も早い完成が待たれている都市計画道路—道道臨港線の運河部分の建設は、昨年12月8日に工事に着手。先月2日から水底の土砂を固める作業が始まりました。

この道道臨港線の建設にあわせて、市では運河周辺地区の歴史的資源を保全・再生して、新しい水辺の都市景観をつくりだす「小樽運河とその周辺地区環境整備計画」を進めることになります。この計画のあらましをお知らせしましょう。4～5ページでは完成予想図でご紹介しています。

経て色内2丁目付近で左折し、稲北交差点まで全長3550㍍、全線6車線となっており、現在、浅草橋付近まで2050㍍が完成し、すでに市街地の幹線道路として大きな役割を果たしています。

一方、運河部分の建設工事は、昨年12月8日に始まりました。この部分の最初の計画では運河をほとんど埋め立て、臨港線と港湾地区の緑地として再生することになっていましたが、計画を大幅に変更し、次のページの図のように、臨港線を山側によせ、運河をできるだけ残すことにしました。

また、臨港線に接続して運河の北端に通じる都市計画道路—市道手宮仲通線も色内川下から国鉄手宮駅まで640㍍（全線2車線）を整備することにしました。

運河には、オコバチ川、色内川、手宮仲川が流れこんでおり、流域の生活用水や産業廃水を処理する公共下水道の普及が遅れていることもあって、運河の環境を悪くしています。

そこで、公共下水道の整備を積極的に進めていますが、まず長年運河の底に堆積している土砂を固めて、道路の路盤材に使ったり、一部は捨てて運河の水質を良くします。

しかし、下水道が完全に整備されても、山や市街地の土

↑ 全体計画完成予想図

小樽運河付近の現況
(昨年9月撮影) ⇨



40歳以上の方を対象に1人年1回…

老人保健法による健康診査



▶ 診査科目—一般診査 精密検査は40歳以上
子宮ガン検診は30歳以上
▶ 受診の場所—保健所…一般診査と健康相談
を毎週火曜日の午前9時半～11時半に実施
市内の病・医院（老人保健法の健康診査指定
病・医院のプレートがあるところ）…診査の

種類や診療時間はそれぞれ違います ▶ 自己
負担額—一般診査は100円 精密検査と子宮
ガン検診は1000円 ただし老人保健法による
医療受給者証付き健康手帳をお持ちの方と
生活保護 市民税非課税世帯の方は無料です
▶ お問い合わせ—保健所予防課 ☎23117へ

砂が3つの川から流れこみますので、それぞれの河口に沈砂池を設けることにしました。

また、護岸の海側の壊れた石は、道路工事で使わなくなる山側の護岸の石を再利用し、修復しますので、昔の姿によみがえります。

石造倉庫を保全 散策路には街園や小広場を…

運河の山側には、明治20年代から30年代にかけて建築された石造倉庫が建ち並び、小樽ならではの景観をつくりだしています。このうち代表的な建造物を単体で保全し、また景観地区として石造倉庫群のまち並みの整備もを行います。

この考え方を推進するため、昨年6月、小樽市歴史的建造物等保全審議会を設置。歴史的都市景観の保全の目的や意義、方法などを審議中です。

そして、この地区が憩いの場として、また観光資源としても、市民はもとより広く観光客にも愛され、親しまれる都市空間にしようと、臨港線と手宮仲通線の道路の建設にあわせて緩衝緑地、運河の水際に散策路、臨海公園を造ります。

＝緩衝緑地と散策路＝ 運河の南端・浅草橋から北端まで全長1144mの区間に、幅員4mの緩衝緑地と、幅員5.5m～7.25mの広い散策路を整備します。この散策路は、周りの環境に調和したカラー舗装に仕上げ、クラシックな街灯、要所には緑地を切りこみ、壁面に港や船などを題材にしたレリーフ、花壇やベンチなどを置いて景観をひきたてます。

運河には、ハシケをつなぎ催し物に利用。釣りやボート遊びなどを楽しむことができます。

＝街園と小広場＝ 運河周辺の景観を眺めながら憩える街園を浅草橋と中央橋に設けます。ま

た、臨港線が色内川下でカーブする部分の運河側の小広場は、運河のほぼ中央にありますので、人工の滝、ベンチ、公衆トイレ、電話ボックスなどを設けて、散策する皆さんが休憩できるようにします。

＝出抜小路＝ 運河沿いの石造倉庫群は、その景観を保全しますが、同時に倉庫群の裏側一出抜小路は、裏通り独特のふん囲気を生かし、特徴ある路面に整備するほか、沿線倉庫群などの修景を行います。

これにより、新しいにぎわいの場として人気が高まり、この小路にふさわしい企業の進出が期待されています。

記念館・新博物館・公園 運河周辺地区の拠点に…

手宮側の運河地区は、小樽市の歴史、伝統、誇りなどを表現する空間として、記念館や新博物館、公園などを設置。運河周辺地区の拠点として、人の流れを吸収することにしています。

＝小樽市記念館＝ 国の重要文化財に指定されている旧日本郵船小樽支店(小樽市博物館)は、近世英国建築様式の貴重な建造物です。

その堅固で豪壮な外観はもとより、内部のつくり、建具などは今なお、そのままの状態で見守られています。

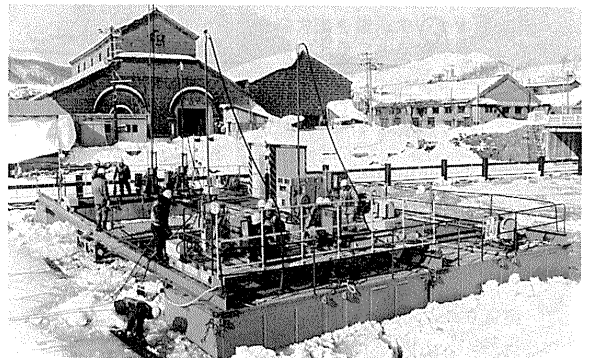
しかし、建築後76年もたっていますので、いたみが激しくなりました。そこで、昔の姿のまま後世に引き継ごうと、昭和53年から外観と室内などの修復工事を行っています。完成後は重要文化財として、より一層の保護と広く市民に活用いただくため小樽市記念館とする考えです。

＝新博物館＝ 運河の北端部分3000平方mを埋め立てて整備し、新しい博物館を建設します。

この新博物館には、現在の博物館の展示物を移設するほか、港など小樽の特性を盛りこんだ魅力あるユニークな内容にします。また、建物の構造は、周りの歴史的建造物に調和したデザインにする計画です。

＝周辺の整備＝ 記念館と新博物館を結ぶ地区一帯は、心豊かな都市空間(公園)として整備します。運河周辺の特有のたたずまいを生かし

護岸の杭打ち作業に備え 水底の土砂を固める工事を (3月2日撮影)



た公園には、景観に親しむ多くの市民や観光客が訪れることでしょう。

＝色内ふ頭公園＝ 昭和53年に完成した色内ふ頭は、公共下水道の終末処理場や巡視船の係留用地などに使われています。終末処理場の浄化施設は、一部が地下に埋められていますので、その上部約3万平方mのスペースに臨海公園を造ります。公園内には緑地、グラウンド、花壇、ベンチなどを設け、市民の憩いの場、運動広場としても利用でき、潮まつり、音楽の集い、野外ショーなどの催し物も開けるようになります。

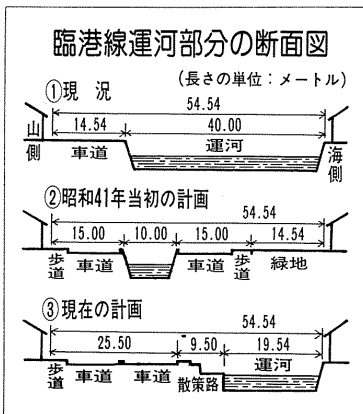
このほか、運河の周辺に約200台収容できる駐車場を設けることにしています。

修景や水面の利用方法に 皆さんのご意見を…

以上、環境整備計画のあらましをお知らせしましたが、事業に要する費用は、北海道が行う臨港線の建設と、小樽市が行う事業をあわせて約96億9600万円と試算しています。したがって国や道からの補助金、借入金などを導入しても、完成までには10年以上かかるものと予想されます。

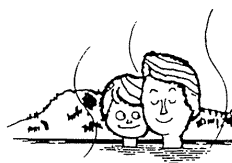
これらの計画の実現に向けて、市は最大の努力を払っていく方針ですが、このような大事業を推進するには、なんといっても市民の皆さんのご協力、ご支援が必要です。

そこで市では、事業を進めるにあたって、修景施設などについて、皆さんの意見を積極的に聴き取ることになりました。修景施設としては、散策路、街園、出抜小路、記念館・新博物館の周辺と色内ふ頭公園の整備などがあげられますが、工事の施行年次の関係から、まず臨港線散策路と街園のデザインや色彩、運河水面の利用について、ご意見をとりまとめる考えです。



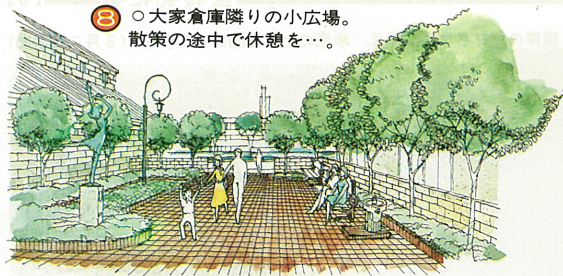
市営朝里川温泉センター…臨時休館します

3月28日(月)から4月27日(水)までボイラー改修工事のため臨時休館します

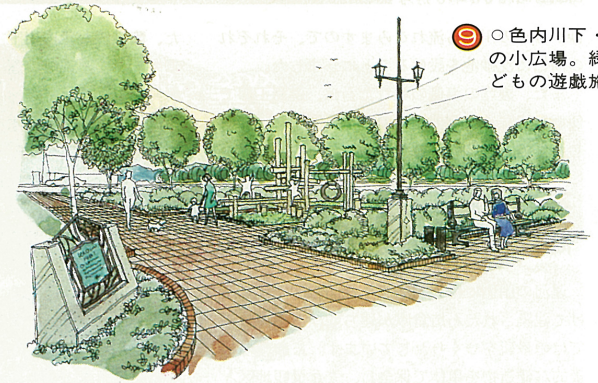


◆営業開始は4月28日(木)から…

▶入館料=おとな 300円 小学生60円 幼児20円 ▶営業時間=夏期(5月～10月)午前9時～午後6時 冬期(11月～4月)午前10時～午後5時 ▶宿泊料(10人以上の団体に限る)=1泊2食付 おとな2500円から 中学生2180円から 小学生2150円から なお冬期はこれに暖房料 300円が加算されます



8 ○大家倉庫隣りの小広場。散策の途中で休憩を…。



9 ○色内川下・臨港線の小広場。緑に囲ま
どもの遊戯施設も…

出抜小路散策路



7 ○小樽倉庫裏通り。狭い裏通りのふん囲気を十分に生かし、しゃれた街灯や電話ボックスなどを置いて魅力ある散策路に…。

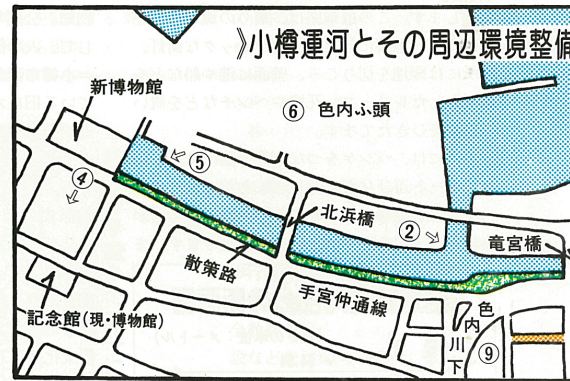
皆と心親まれる運河地区

2～3ページでもご紹介しているように、〈河とその周辺地区環境整備計画〉が進められるようになりました。そこで、新しい水辺の都市景観をだす、これらの整備完成予想図をまとめてみま



6色内ふ頭公園

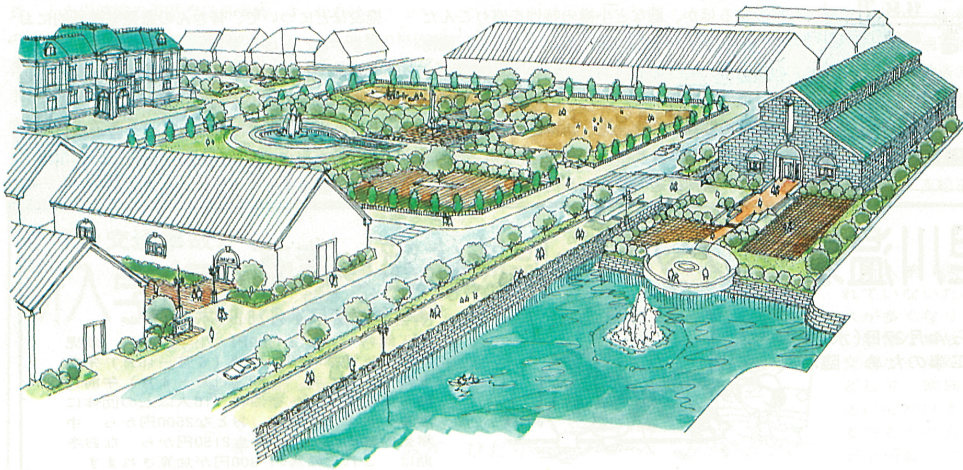
○公共下水道終末処理場の上部を臨海公園に。潮まつり、音楽の集いなどや市民の運動広場としても利用。



小樽運河とその周辺環境整備

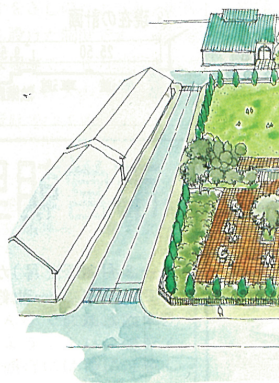
5新博物館とその周辺

○運河北端の一部を埋め立て、新博物館をつくります。臨港地区のユニークな博物館は、記念館前広場と調和して魅力あふれるものに…。



4小樽市記

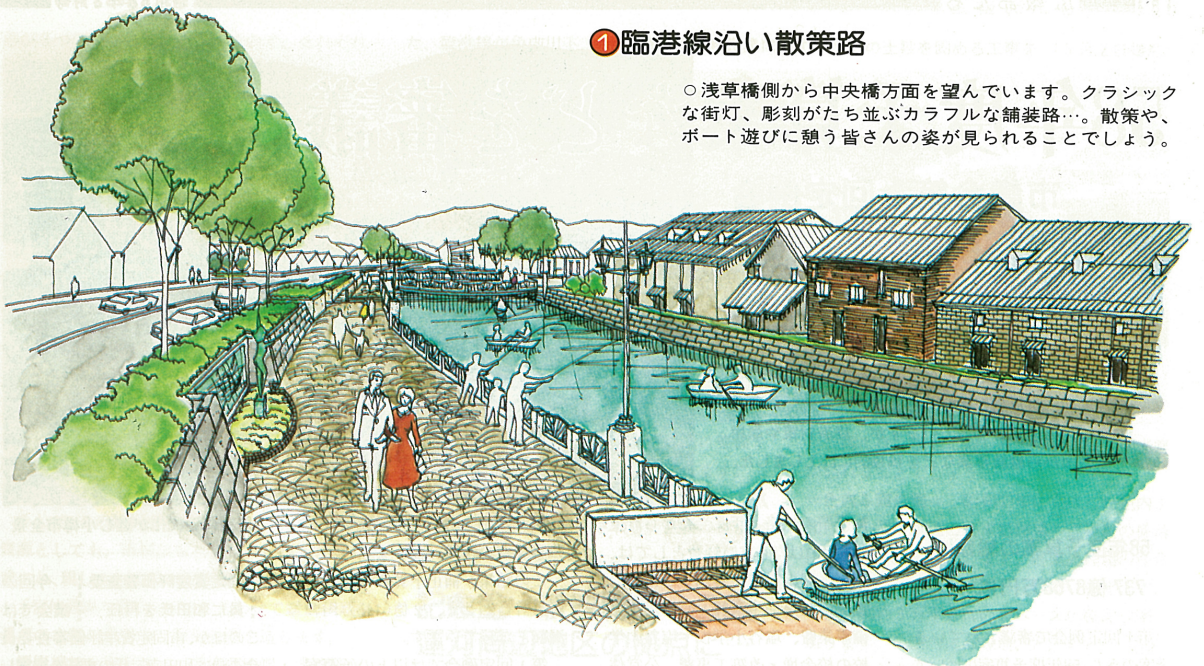
○現在の博物館を、整備します。歴史が集い、語らう絶



カーブ
し、子



小樽運
送にと
つくり
ました。

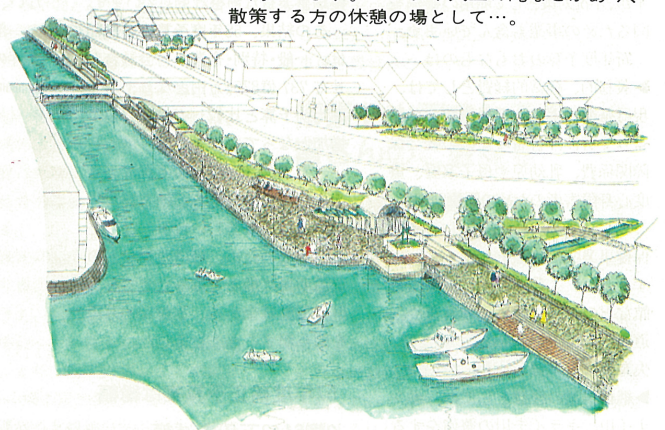


①臨港線沿い散策路

○浅草橋側から中央橋方面を望んでいます。クラシックな街灯、彫刻がたち並ぶカラフルな舗装路…。散策や、ボート遊びに憩う皆さんの姿が見られることでしょう。

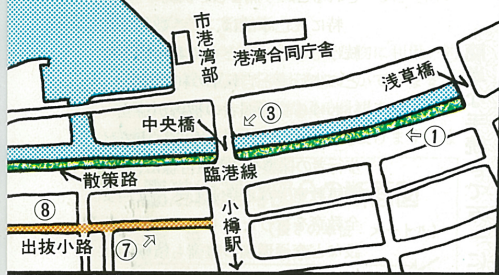
②色内川下・小広場

○ここで臨港線はカーブし、稲北十字街の国道へ向かいます。ベンチや人工の滝などがあり、散策する方の休憩の場として…。



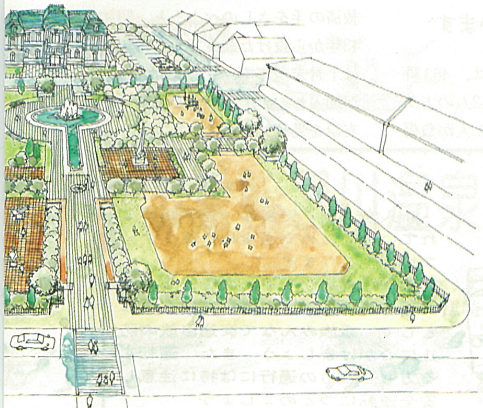
計画位置略図<

※○数字はご紹介している完成予想図の個所です



館とその周辺

樽市記念館として保存し、前広場も公園として伝える豊かな都市空間—公園は、市民の皆さんの交歓の場に…。



③中央橋街園

○中央橋より竜宮橋を望んでいます。小樽倉庫、大家倉庫を眺望できる、この街園には、多くの市民の皆さんや観光客が訪れ、キャンパスを立てたり、カメラを向けることでしょう。

